

インタビュー ② 人生の四季を生きる

すべて受け入れたら 人生の季節も景色も変わってくる

関西一円にラクザシヨンプラザを展開するパークス。
 関西一円にラクザシヨンプラザを展開するパークス。
 自分に勝るすべての人に奪せと健康を届けたいと語る社長は、鶴川 一宇さんの半生は、
 癒やしより、むしろ激動そのものだった。学生社長としての成功、
 一転して抱えた莫大借金、そして人生のどん底で触れた人間の優しさ。
 目まぐるしく移りゆく人生の中で得たものは何だろうか。



コピス社長

鶴川 一宇

うわぁ、かきこ 頭和年報部厚生
 まれ、ラクビーの名門、体壇実業家
 でラビーの門閥、東京で中央大
 卒業、在中大に経営学を専攻、
 平成 6 年中央大、6 年先住の
 卒業、中大に経営学を専攻、
 シン・アール、現 CEO
 リフレシアンター、現 CEO
 設立

お客様の幸せを願い 手合わせるタイの少女

タイ古式マッサージを取り入れ
 たりラクゼーションサロン「haaa」
 を多店舗展開されています。
 鶴川 創業して今年で 9 年ですが、
 おかげさまで今でも関西一円に四十店舗
 ほど出店させていただいています。全
 部で約四百五十人の従業員が働いてく
 れています。

あわせてタイ式マッサージのセラピ
 ストを養成する「パートナーアカデ
 ミースクール」も運営していて、これは
 日本ではなくタイのパンコクに学校を

設立し、実際にタイの方に教えていた
 だいているんです。

日本でタイ式を学ぶのではなく、
 実際にはタイで行って学ぶと。
 鶴川 はい、というのも、私ももも
 創業当時は普通の整体をしていたん
 ですけど。

視察のために何度かタイを訪れ、タ
 イ古式マッサージを受けましたが、な
 ズか癖の時、名残惜しいなと思っ
 国だったんですね。唯か、四回三行
 たつた時かな。施術する前、マッサージに構
 たわつていた。マッサージしてくれ
 る女の子が手を合わせて僕を拝んでい
 るのに気づきました。

何をしているのかと聞いたら、「あな
 たが幸せになったら、私が徳を積ま
 ます。だから、どうぞ私の施術によ
 幸になつて下さい」と願つて拝んで
 いるのですと。

マッサージの仕事って、直接お客様
 の体に触れるんですよ。だからタイレ
 クに施術する側の心が伝わるんです
 ね。私はこれでこの人生で自分が与え
 られた最大の人生の喜びを、一度で
 も多くの方にお返ししたいと思つて
 の仕事を始めたのだ、タイの少女言
 葉を聞いて、「ああ、これやな」とこ
 の心で自分が理想とするリラクサー

ションに必要なと思う、タイに学校を
 建て、スクールの方々に学んでもら
 っているんです。

一もともとラクゼーションの仕
 事を始めたきっかけは何でしたか。
 鶴川 そこに至るまで結構いろいろ
 ありましてね……(笑)

僕は高校時代、伏見工業校でラク
 ビーをやつていました。入学するま
 ではラグビーがうとかまかつたし知ら
 なかったんですけど、山口良治先生から
 おぼろげにおぼろげに、「おぼろげに
 結核強引したが、中学時代
 は周囲に認められない寂しさを募れる
 ことで解消していったようなところが
 つたので、その鬱屈したエネルギーを
 ラグビーにぶつけたところがあります
 ね。

二年になると、当時百名以上いた部
 員の中で一軍の丁人に選ばれるまで
 になりました。やっぱり、一軍と軍
 三軍とは待遇も然違うんですよ。
 京都の代表にもなつたし、高校の日本
 代表候補にも選ばれて、いざという思
 われは有頂天になっていたんですよ。
 俺はすっぴんやと思つて、弱いやつは
 相手になつたんですよ。
 ところが、三年になつたら怪我が悪
 化して走れなくなりました。副キャブ

テンなのには合に出られず、今度は逆
 に周囲から視察されたり、見直され
 り、おまねなんか辞めろと言われた
 り。結局、おまねで分母とされたら
 そういう態度を取つていたら、自分
 に返つてきただけに、その頃は分
 からなくて、なんで俺がこんな目に
 遭うねん、と恨みました。

そして行着いたのが、「全部口先
 生のせいで、って、副キャブンにま
 しておきながら試合も出さない。
 練習中はすんぱく、本当に嫌だつ
 た。いつか君の俺のことをバカにした
 やつらを見返したる。そう心に誓つて
 高校を卒業しました。

一見返すところが

卒業後は、どどこでですか。
 鶴川 高校一年までのラグビーの実
 績で、愛知の中京大学体育学科に進学
 しました。いづつてもラグビーが頑張
 る気は毛頭ゼロ(笑)。行きがが上し、
 ラグビー部には籍は置きました。辞め
 る機会を耳がうつついて、辞め
 る機を耳がうつついて、辞め
 一年の夏合宿の時、朝早く母から電
 話が来たんですよ。お父さんが倒れたこ
 ろです。うつつきて。と。突然のこと
 でした。取るものもとりあえず京
 都に向かいまして、僕が到着すると

すでに息を引き取った後でした。心筋
 梗塞の原因です。

お父さんは僕が高校時代、山口先生
 と大変悪意にしていた。一緒に酒を飲
 み合う仲でした。だからにすれば親
 父から、学校に行けば先から、「ちゃ
 んとせいで、ちゃんと言われ
 それが嫌で反発して京都を離れたよ
 うなものだったんですよ。

ただ、けど心のどこでは悲しかった
 ですね。父の死はすつて悲しん
 だ。これでも、俺にしろ言う人が
 います。この世は、それそれのたが
 が外れ、一気にならなればおぼろげ
 になりました。

一転落の人生という?

鶴川 一転落の人生という? って、
 言葉で、まあラグビー部を部して
 卒業するまででパイとはがりがり
 しました。まあ、幼い考えですが(笑)、
 金持になつて、いい車買って、いい
 家に住んで、いい女を連れれば、いい
 高校時代に俺をバカにしたやつらも一
 目置くらうなと思つたんですよ。
 目標まで行って戻らなくて豪遊し
 ていた時、一人の事業家と出会いまし
 ました。大変かわいがってくれて、ある日
 うつつちゃん、仕事してみないかと持
 ちかけられました。
 ーどんな仕事ですか?

猶川 学生対象にしない雇用の人材遣です。当時はバブルでしたから、仕事の依頼はくらくらあつたんです。学生で金はないけど暇はあいて、バイトをやりたいやつはよくもどるのか、どんな紹介までしてやらんのか、と。大学の中でも、猶川は羽振りがいいとつて次々と人が集まってきて、そうしてつるんだ仲間人と起るんです。もつと働いた、もつと稼いでやる。そうして、多い時は僕は二千万円くらい手にしてたんです。本当にクルマに乗って、ハイマンションに住んで、夜な夜飲みに行きました。世の中、お金があるって付いては女性もいるから、あの頃は五、六人同時に付き合っていましたね。ああ、俺の時代がきたなと思っていました(笑)。

一転し借財した

二千万円の借入金
— お金を手にして、高校時代の仲間に見返したいという初目的の達成されたわけですね。
猶川 そうですね。満ちたきれいな金を手に入れた。今度は権力が欲しいんです。そして夜の街で知り合った暴力団の人と遊ぶようになり

ました。周りの人が何でも言うことを聞く姿を見て、自分まで強い人間になつたような気がして、会社は仲間任せ、毎晩金を使つて遊んで、また、毎晩ある日つものように放りたてた、組同士抗争に巻き込まれてきた。どうあるんです。もう、俺は死んだなと思いましたが。そして中心で「オカン、ごめん」と謝りました。

猶川 はい、善悪的に無償でした。命がらうた逃げた中、「こんな怖い思いをするなら、もう種川さん、こんな怖い思い金があればいい」と思い、翌日しばらくぶりに会社に戻ったんです。そうしたら、知らないちねにいます。そうしたら借り入れて、給料が払えない状態になっていました。
— もとと金で買った仲間で、会社がおかくなつたらみんな逃げてきました。最初仕事を持ちかけてきた事業家も、うまい仕事もなくつたら知らん顔。最終的には事業家もなくなり、僕の元に残ったのは二千万円の借入金だけでした。

— 二千万円の借入金
— お金を手にして、高校時代の仲間に見返したいという初目的の達成されたわけですね。
猶川 そうですね。満ちたきれいな金を手に入れた。今度は権力が欲しいんです。そして夜の街で知り合った暴力団の人と遊ぶようになり

自己破産も勧められましたが、負けるのが嫌だったので。もう高校時代のやつらはいい、逃げていったやつらを絶対見返してやる思いでした。
— 見返したい対象が変わつたわけですね。
猶川 はい。後輩が一人死んでくれたので、もう一度リッチな暮らしをしようとして、二人で借金返済計画を立てました。金を稼いで、使わなければ貯金で働けるという探りです。「寮有り、食事」といって、寮に紙を見て、「これや」と。そこは愛知県にある「キーンパン」というパン工場です。「キーンパン」を電話して、その日のうちに荷物をまとめて出発して、到着して僕たち二人は愕然としました。

俺が一番弱かった

— 何に愕然としたのですか？
猶川 寮といったら、ベッド、テレビ、エアコンとか、そんな全部揃つていて、しかも、その寮は電卓一つ、の四畳半、風呂なし、共同トイレ。もちろんエアコンなんてありません。どうも裏切られてたか、悪いと思つて寮を閉けたら網戸もない(笑)。もう昭和初期です。

— それまでの暮らしは天地の差でしたね。
猶川 しかし、もつと貯らめされたのは、そこに住んでいて同僚がの存在でした。キーンパンは校給食がメインで、行政が補助金をつけて運営していました。だから体障者とか、元アルコリ依存症だった人とか、世間的に社会的弱者といわれる人たちが何人かいました。
— 当時僕はそういう人を見下していたから、俺はぶんとつらと二階に暮らすはずだったのが、自分が惨めに思いました。彼らと一緒に食事も取りたか食いたくなくて疲がつつたパンなんか食べたくて、一日でも早く借金を返してここを出よう、と後輩と働いていました。
— 働いては、食事は取らなかった？
猶川 一度の食事の配給を断り、給料の中から食事を出さずしようとした。しかし借金の返済のために日三百円しか使えせん。「食費はるか、タバコを吸うという毎日、米食ばかり水飲んでお腹いっぱいにしてた」ともありました。
— でも、そんな二と三カ月ばかり続けていたら、お腹が減ります。気が狂いそうになる、お腹がすいてアカン……

と極限まで行った時のことです。ある朝、できたパンをトラックの積込みに持って、一人のおぼやんが店に入つた。猶川君、これ食って……
— もう意地も何もないです。受け取つてパンにかかっている時、我に返りました。これ、あいつがつかつたパンだ。なんや、おぼやん……。そして、「おぼやん、なんで俺のパンくれたんや？……なんで俺のこと助けてくれたんや」と気づいたんです。それから、パンをおぼやんにやらせて止らなくなりました。
— 翌朝からおぼやんが毎日パンを自分のものにして、それから僕も少しづつ周りの人へと話すようになって、自分の四季が決める

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

人生の四季を決める

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

りで、会社の文句、上司の文句はいつか、ないな自分でとどくしな気がした。それでマサージの店に入り、二年でノウハウを覚えてもらって、三歳で独立しました。
— 起業してからの八年を振り返ると、温かい会社にしたと思つていても、不安になつて利益を確保させてもらうこともあり、これではいけない気がしては軌道修正して、その繰り返して。ここにてやと、その返とで自分がつてきたところです。
— 私たちの仕事は、一人施術していく。という世界です。お客様はだんだんモノシク見えなくなつてくるんです。それでいいんですけど、そういう意味では、実際に施術するスタッフの方々の教育も重要ですね。

— 若いスタッフがいてると、人の喜ばせ方知らないですね。と、いのは、実際自分が喜んで経験が少なからずです。だから、施術がお客様の祈りを込める、イイの少女が、その心を感取つてほしいと願っています。
— 僕の十代、二十代は、あいつのせいだ。「あいつ」を見ています。それが半だに矢印を向けていた。それが半

— 人生の四季を決める
— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

猶川 僕らが借金があることを知つて、おぼやんたちが畑で取れれば野

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、

— キーンパンを辞めて、京都に戻ったのはなぜですか？
猶川 キーンパンに勤めて二年が過ぎた頃、母がすい臓かもれないから帰っててほしいと言われました。僕、いいないし、いままでもさん腹不孝をしきたから、戻ること決めたんです。
— 京都でもキーンパンのよな温かい会社で働きたいなと思つて、探したんですけど、うまくいかなかった。ないんですよ。みんな自分のことばかりで、